



学校
だより

月にみがきて

令和6年1月26日
千曲市立更級小学校

<文責>
教頭：青木 猛

有終の美を目指す3学期スタート

3学期始業式 校長先生のお話

(中略)さて、先ほど1年・3年・6年のお友達が、3学期にがんばりたいことを発表してくれたように、今日は3学期のスタートでもあり、新しい1年の始まりでもあるので、それに合わせてあるマンガ家についてのお話をします。

あるマンガ家志望の若者の話です。彼が17歳のとき、応募した短編マンガが準入選に選ばれ、担当編集者がついてくれることになりました。気をよくした彼は、九州から東京に上京してきます。当時は、すぐトップになれるぐらい自信満々の気持ちだったそうですが、現実はそう甘くありませんでした。作品のネーム(あらすじ)を提出しても全然通らず、連載にはいたりませんでした。描いても描いてもボツになると、さすがに自分の力のなさに気づいてきます。そうすると、壁がどんどん高く見えてくるわけです。

「1週間で19ページも面白いマンガを描き続けるなんていうのは、人間にできる技じゃない」、「マンガ家になるべくして生まれた人にしかできないことなんだ」と思うようになりました。描いても描いてもボツになる。描いても描いてもボツになる…。

こんなことを繰り返していた彼は、ついに倒れてしまい、1週間ほど体が動かなくなったそうです。もうマンガ家になることを諦めようとして、「サラリーマンに今からなれるかな?」と考えたその時、当時の担当編集者がこう言葉をかけてくれたそうです。

「こんなに頑張っただけで報われなかったヤツを、俺は今まで見たことがない、必ず報われる日がくる!」と。ケンカばかりしていたその編集者が、ふと言ってくれた言葉に彼は泣きました。とことん泣きました。すると、「まだ頑張れるぞ」という気力が湧いてきたそうです。

「泣く」という文字は、「涙」のさんずいに「立」ち上がると書きます。涙のあとに立ち上がり、彼が描きあげた作品が…そう、あの国民的マンガ、「ONE PIECE」(ワンピース)なんです。彼の名前は、尾田栄一郎さんです。

人生というシナリオには、法則があります。トコトンまで頑張っただけでも結果が出ず、「もうダメだ」と力尽きそうになるその瞬間に、あなたの人生を一変するシーン(名場面)と出会うようになっているのです。まさに「ONE PIECE」の世界観そのものです。人は、力尽きる直前まで頑張ったとき、尽きることのない無限の力が湧きあがってくるのです。



3学期の決意を発表した4名の児童



アニメ「ワンピース」

今日から始まる3学期の終わりには、卒業式と離別式があります。昔の人は、「いい別れがいい出会いを生む」とか「終わりよければすべてよし」など、いいまとめをすることの大切さを教えてくれました。だからこそ、皆さんが4月から新しい学年や学校へ進級・進学するためには、お世話になった6年生や先生方と「いい別れ」をすることが大事になってきますね。これから皆さんがする努力は、すべて4月からの新しい生活につながっているということを、3学期は忘れないでいてください。

ワンピースの作者である尾田さんのように、いつもあきらめないでがんばる姿が見られることを、校長先生は大いに期待しています。これでお話を終わります。

「1月の学校の様子」

児玉淳子先生による俳句教室

2月8日より、「校内俳句まつり」が行われます。

児童たちの俳句が校舎内に掲示されます。その俳句がよりよい俳句になるようコミュニティスクールの一環で本校元校長であり「さらしなルネサンス理事」児玉淳子先生より、全学年の授業で俳句作りのご指導をしていただきました。児童たちも児玉先生の授業に熱心に取り組み自分らしさあふれる俳句を創作しました。児玉淳子先生、お忙しい中ありがとうございました。



お知らせ・お願い

来年度 安全パトロール隊員の募集のお願い

更級小学校には、児童の登下校を見守ってくださる安全パトロール隊があります。今年度、35名の方が隊員として活動していただきました。主な活動は、「登校時、下校時の児童の様子を見守る」「通学路において危険な箇所を発見したら学校や地域へ連絡する」などです。隊員に登録されたら、毎日やらなければいけないとか、必ず学校まで付き添わなければいけないとかいう決まりはありません。あくまでもボランティアとして、できる時にできる範囲でご協力いただければ結構です。現在、区長さんとPTA支部長さんが来年度の安全パトロール隊員を各區で募集してくださっています。支部によっては、募集活動が終わっているところもありますが、これからの応募でも結構です。児童の安全確保にお力添えくださる方は、各區の区長さんやPTA支部長さん、または更級小学校（電話275-0052）教頭へご連絡ください。ご協力よろしくお願いたします。

「ひとりで悩まないで」

学校の長期休業明けは、子どもの心が不安定になりやすい時期です。以下のダイヤルで、いじめ・不登校をはじめとする学校生活に関わる様々な悩みについて子どもや保護者からの相談に応じています。

○学校生活相談センター(24時間子ども SOS ダイヤル 0120-0-78310 24時間受付)